

寄稿

「地域コミュニティ、着々と拡大」

小田原市長 加藤 憲一

市長就任以来、多くの市民の皆さんのご理解とご協力を得て進めてきた「地域コミュニティ」の取り組みが、着々と拡大中です。

2月末現在で、26の自治会連合会のうち21地区が、「地域コミュニティ組織」を設立。これは、自治会を中心に、地区社協、民児協、老人会

PTA、子ども会、消防団、防災リーダー、青少年育成団体など、諸団体が課題を共有し、地域を挙げて活動を行う組織。地区の人口規模や地域性により形態は様々ですが、年々その活動は充実、心強い限りです。

1月28日、市民会館にて「地域活動シンポジウム」が開催されました。ここ数年取り組んできた地域コミュニティ関連の取り組みを振り返る中間報告会でもあり、富水地区における分科会方式の取り組みや高齢者のサロン活動、新玉地区における災害時要援護者への支援態勢作り、橘南地区における地域総ぐるみの子ども育成活動や環境美化活動などの事例が報告されました。活動の充実ぶりには、本市のコミュニティ政策をご指導頂いている法政大学・名和田是彦教授から高い評価も。全国の市長が集った昨年秋の「全国都市問

題会議」のテーマは地域コミュニティ。また、この2月には全国142の自治体により「小規模多機能自治推進ネットワーク会議」が発足。地域住民による課題解決力の向上は、日本の地方自治における最重要テーマとなつていきます。小田原でも更に取り組みを進めます。



かとうけんいち

1964年小田原生まれ。小田原高校、京都大学法学部卒。経営戦略コンサルティング会社、民間教育団体、農業、オービックビル事務局長、有限会社あしがら総研代表などを経て、現在小田原市長を務める。妻と子ども2人の4人家族。

私が変わる・小田原が変わる

おだわらを拓く力

(加藤けんいち後援会)

小田原市栄町2-13-1-2F

TEL.0465-21-5260

(月・水・金 10:00~17:00)

<http://www.katoken.info>